

どうなっていくのか、日本

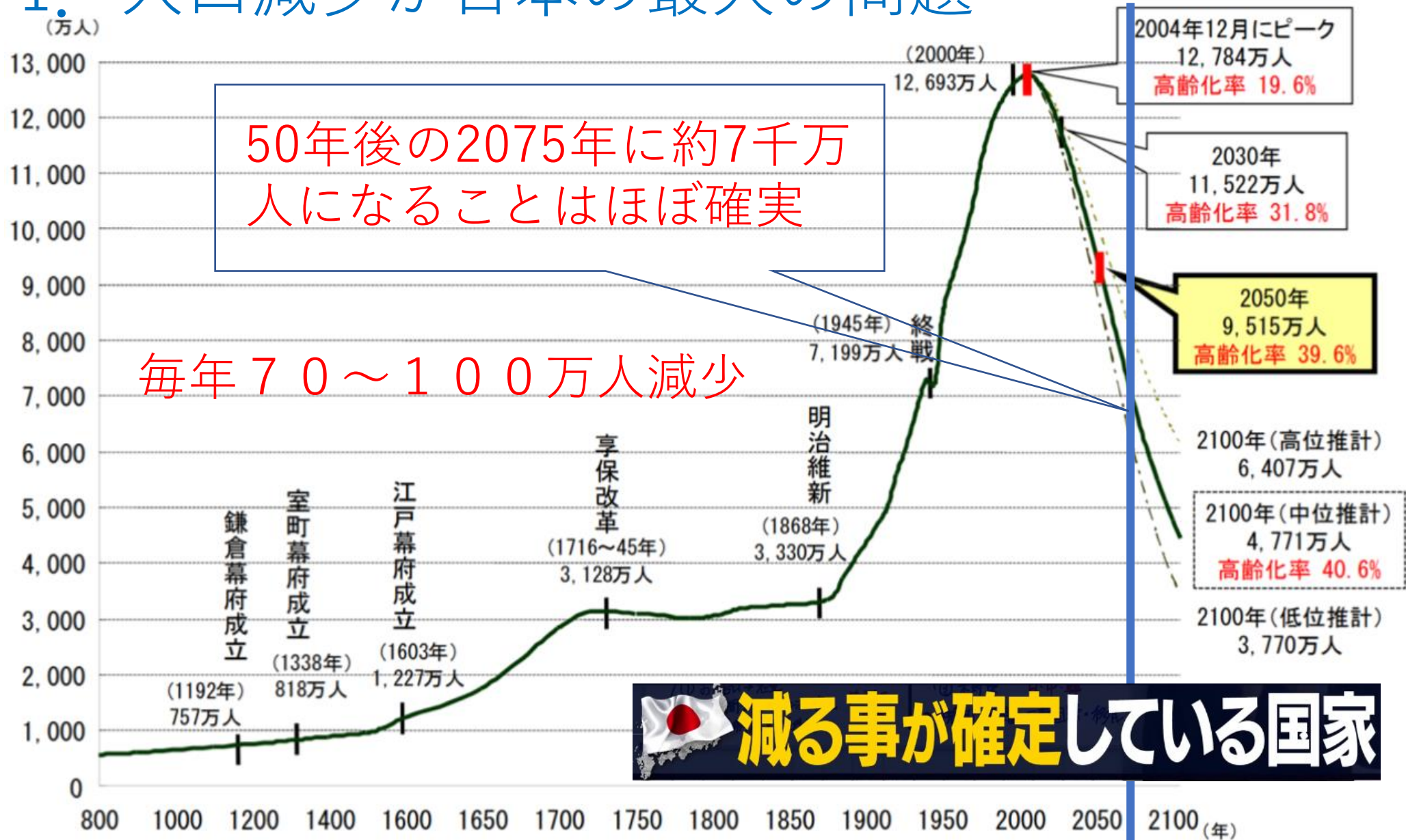
人口減少で日本は滅亡？

(要約版)

2024年7月11日

桑原 敏行

1. 人口減少が日本の最大の問題



今何か手を打ったとしても50年後のこと

200年後の2200年に人口851万人（スイス、ラオス、イスラエル並み）
300年後の2300年に人口176万人（ラトビア、赤道ギニア、北マケドニア並み）
1300年後の3300年に人口0人



2. 人口減が何をもたらすのか？

人口減 = 国力減

あらゆるところが弱くなっていく

売り場が狭くなる

税収 → 減少

GDP → 減少

社会保障の負担 → 増加

都市部一極集中 → 増加

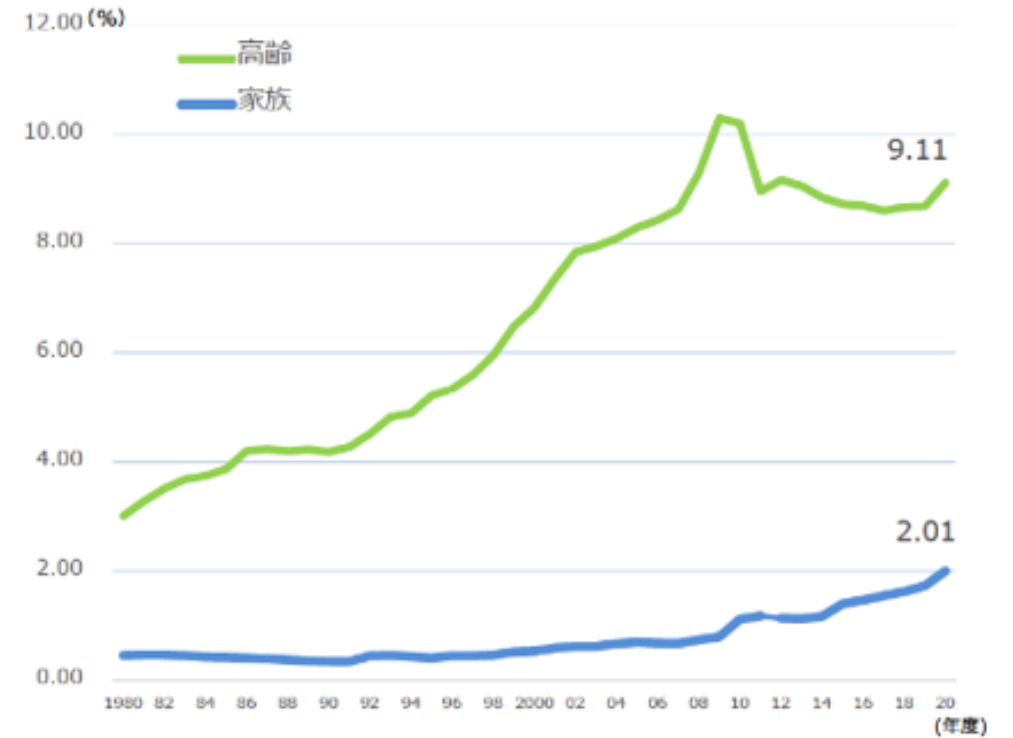
消滅可能性都市 → 増加

3. 何故減少しているのか？ その原因と背景

老人に優しい政策の方が票が入る

出生数減少
失われた30年
お見合い → 恋愛結婚
変わらなかつた戸籍制度
🇯🇵 子供が産みづらい国

高齢関係社会支出との比較



資料: 国立社会保障・人口問題研究所「令和2年度社会保障費用統計」より作成。

4. 出生数の少なさへの対応

次の時代のために何をするか

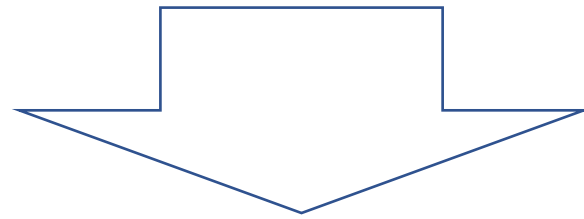
対策

税制優遇

戸籍制度改革

二重国籍を認める

移民を受け入れる



すべて困難 ×

日本は衰退の一途

日本人は無知が故に滅びる

このままでは
やばい！！